

2018年9月3日

各位

ゼオン化成、住宅外装材の新製品を上市

ゼオン化成株式会社(社長:大島 正義)は、樹脂製住宅外装材『ゼオンサイディング®』の新シリーズ「GRAYNE®」を上市しました。木目の自然な美しさを色合いから手触りまで再現した本シリーズが、樹脂外装材に新たな可能性を開きます。

日本ゼオン株式会社(社長:田中 公章)のグループ企業であるゼオン化成は、プラスチック加工技術をベースに樹脂コンパウンド、住宅外装材(以下、サイディング材)、防音建材、真空成型品、消臭剤、高機能フィルムなど様々な産業資材を製造販売しており、このうちサイディング材は、塩化ビニール樹脂を材料とした「樹脂サイディング」を取り扱っています。

樹脂サイディングは特に北米で広く普及しているサイディング材で、一般に使われる窯業系と比較して、寒冷地の凍害や海岸地域の塩害に強く、耐久性に優れ、さらにはシーリング不要の施工によりメンテナンス費用を削減できるという特長を持つため、自然環境の変化が激しい日本の家屋にも最適な外装材といえます。これまで、国内唯一の樹脂サイディング材メーカーとして展開してきましたが、このたび、リアルな木目デザインをもつ新シリーズ「GRAYNE®」を販売開始しました。

「GRAYNE®」は、天然杉材から型取りしたリアルな木目模様とハイブリッド構造による色の深みを持たせたパネル形状からなるデザインで、これまでの樹脂サイディングにない意匠性を実現し、アーリーアメリカンスタイルのニューイングランド様式はもちろんのこと、その木目模様から純和風の杉板の家まで幅広い住宅に風雅な装いをもたらします。人気の濃色を含む新しい6色の魅力的なカラーバリエーションで新築からリフォームやリノベーションに至る幅広い外装材のニーズに応えます。また、時速120kmのゴルフボールにも耐えうる耐衝撃性で優れた耐久性を実現します。当シリーズは、9月からの販売を予定しています。

ゼオングループはこれからも、みなさまの快適な暮らしの実現に貢献してまいります。



※GRAYNE®は、TAPCO International Corporation の登録商標です。

以上

本件に関するお問い合わせ先

日本ゼオン株式会社 CSR 統括部門 広報室
電話:03-3216-2747